

# 庄原市議会議員一般選挙 選挙公報

庄原市選挙管理委員会

### いつまでも安心して暮せるまちづくり

- 高年齢者の在宅支援の要である介護  
そして子育て支援の柱である保育  
どちらも「命を守る」職としての経済的基盤の充実
- 固有の自然、文化、歴史に恵まれた  
先人たちの築いた地域社会で  
過疎化にならうとも都会に負けない魅かへの  
さらなる創造性と雇用の創出



池田ひろあき  
(61歳)

「私も高齢者のひとり」いつまでも高齢者が元気で  
地域に根づく若者たちと一緒にまちづくりを考えたいです

### 「庄原を、この町をあきらめない」

これからも、この町で暮らし続ける その為に今できることを全力で



徳永ひろあき

徳永ひろあきは  
全力で取り組んでいます。

#### 理念と政策提案

#### 1 教育の充実

- 小・中・高への将来を見据えたキャリア教育の導入
- 広島県立西城紫水高校を  
存続させ教育の充実をはかる

#### 2 地域農林業の振興推進

- 荒廃した山林・農地の再生利用
- 農産物による地域特産品の開発
- 有害鳥獣対策に取り組み、農地農産物を守ります
- 農林業を中心にした雇用を拡大します

#### 3 JR芸備線・木次線の存続

- JR芸備線・木次線存続に向け、  
今出来ることを全力で取り組みます

ひとりひとりの声を大切に  
10年後、20年後も「いまが一番幸せ」と思えるように！

### 絶対あきらめない！庄原の未来

- 住みたい帰りたい  
魅力あふれる街づくり**
  - 生活を守る地域商業の復活及び振興
  - 空き家対策とUターン支援
  - 女性が安心して産み育てる社会構造
  - 持続可能な社会福祉制度の確立
- 教育環境の充実  
学校生活を楽しく豊かに**
  - 学校統廃合計画の再検討と学校存続への取り組み
  - 地域と連携し子どもひとりひとりに寄り添う教育
  - 子育て拠点(子供と子育てをする方の居場所)を確保
  - すべての世代が学び続け輝き続ける生涯学習
- 農業を元気に  
基幹産業の振興を**
  - 農業を中心とした経済活性化による働く場の創出
  - 資源・産業・経済が循環する仕組みを構築
  - 耕作放棄地の解消(不在地主・相続未登記対応)
  - 有害鳥獣対策(農作物被害の軽減)
  - 特産物のブランド化・流通基盤の強化



前田ちえ  
無所属

前田ちえと元気で本気なまちづくりの会 Q 4児の母40歳の挑戦

### 「人と地域と市政をつなぐ」

- 子育てしやすい地域  
健やかに育てられる環境へ**
- 産業振興  
農業・林業・畜産業・商  
工業、安心して働ける環  
境へ**
- 人口減少への対策  
定住促進・空き家対策を**
- 高齢化対策  
改善策の継続的模索を**

私が左に挙げた中で最も重視しているのは、「子育てしやすい地域」です。  
子どもが健やかに育つ環境(教育・地域・家族等)を整えること、子どもを健やかに育てられる環境(仕事・サポート・住居・地域等)を整えること。さらに、地域が家族となり、みんなで子育てをすることができれば、笑顔が増え元気になる、そんな地域を目指します。



つばた  
坪田ともひと

37歳！ 子育て奮闘中！！  
笑顔で元気！ 頑張ります！！

### これかれも

### こだわる

### うえだ豊彦の7つのこだわり

- くらし** めくもりのある「人にやさしいまちづくり」にこだわり続けます。
- 子ども** 子どもたちは社会の宝。個性豊かな教育にこだわり続けます。
- いのち** 「いのちとくらし」を守り、平和憲法を護ることをこだわり続けます。
- ちいき** 地域課題に、きめ細かく素早く対応する行政にこだわり続けます。
- げんき** 働く人の元気。「地域活力源」にこだわり続けます。
- かえる** 行財政「改革」に終わりなし。大切なのは市民目線！こだわり続けます。
- まもる** 災害に想定外はありません。「安心のまちづくり」にこだわり続けます。

うえだ豊彦のプロフィール  
1957年庄原市高茂町に生まれる。  
36歳で庄原市議会議員に初当選し、7期27年 議員として政治活動を続けている。現在63歳。

主な経歴  
衆議院議員秘書 庄原市社会教育委員 庄原市議会議員  
水後小学校PTA会長 など



うえだ豊彦  
とよひこ

### 野党と市民の共闘で国民本位の新しい政治を

- コロナ対策、地域医療の充実
- 学校再配置計画の見直し、18歳までの医療費助成
- 国保税や介護保険料の負担軽減
- 国保の子供の均等割の廃止
- 高齢者、障がい者が安心して暮らせるまちづくり
- 家族農業、自伐林業と小規模事業者の支援
- 埋蔵文化、伝統文化の継承
- 安心して暮らせる交通体系の整備

あなたの声を力に  
暮らしにやさしい市政を



谷口たかあき  
(66才)

日本共産党

### 市民に寄り添い、声を市政に届けます!!

声は届けるだけでは無く、行政に受け取ってもらい、課題解決を目指します。SDGs(持続可能な開発目標)の理念に沿った、住みたいまち、住み続けられるまちを目指した取組をします。

- 持続可能な商工業の推進 (期待できる効果: 定住人口増)
- 経済地域内循環の強化 (期待できる効果: 農業収入増)
- 持続可能な農林業の推進 (期待できる効果: 安心できる生活)
- 生産基盤の強化・儲かる農林業の促進 (期待できる効果: 楽しく明るい生活)
- 持続可能な拠点づくりの推進 (期待できる効果: 関係人口増)
- 新たな社会に適應した都市計画 (期待できる効果: 未来への投資)
- 持続可能な社会福祉の推進 (期待できる効果: 未来への投資)
- 福祉と地域社会の連携の促進 (期待できる効果: 未来への投資)
- 持続可能な資源活用の推進 (期待できる効果: 未来への投資)
- 資源の結びつきによる新たな価値創出 (期待できる効果: 未来への投資)
- 持続可能な開発のための教育施策の推進 (期待できる効果: 未来への投資)
- 対話による課題解決能力の向上 (期待できる効果: 未来への投資)

みんなの未来をつくる。つなぐ。53歳3期目に向けて!!



まさの  
政野ふとし

### 地に足がついた議論と力強い一歩

#### 政策方針

- ① 「挑戦する未来あなた」への応援と投資(人づくり)
- ② 何歳になっても満たされる生きがい(人材づくり)
- ③ 命を守る創造農村プロジェクト(まちづくり・産業づくり)
- ④ まつりごとの中心になれる地域住民自治拠点づくり(地域づくり)
- ⑤ 市民協働が実践できる庄原市組織の活性化(仕組みづくり)



まこと  
まごしま誠  
(38歳)

# 庄原市議会議員一般選挙 選挙公報

庄原市選挙管理委員会

## 現場第一主義で、安心と希望の庄原市を!

### めざします! 明日の庄原市のために

- 若者世代の移住促進・定住支援・子育て支援で、活気にあふれるまちづくりを推進
- 中山間地域の農林業・商工業を守り支え、住みよいまちづくりを推進
- 地域包括ケアシステムの整備・充実で、高齢社会の構築を推進

### これまでの実績・取り組み

- 電子母子手帳「庄原ほのぼのネットアプリ」の導入
- 入学後に就学援助費として支給していた「入学準備金」を入学前支給に
- 国産液体ミルクを災害備蓄品に追加
- 病後児支援室を庄原市全域に拡大

### プロフィール

〔略歴〕  
昭和31年 庄原市  
東城町生まれ(64歳)  
県立格致高校、九州産業大学  
産業経営学部卒  
平成17年4月  
庄原市議選初当選(現4期)

〔党役職〕  
広島第五副総支部長  
備北支部連合会長  
庄原支部長

〔所属委員会〕  
企画建設常任委員会委員  
監査委員



## よしこ政之

### 子育て

## 子どもの笑顔は地域の未来

- 妊娠・出産・子育てに切れ目のない支援(育児不安の解消や虐待の予防)
- 保育・学校教育環境の充実

### 安心づくり

## みんなでつなげる安心づくり

- SOSを受け止める体制づくり(生活困窮・介護疲れ・ひきこもりなど)
- 命を守る地域防災の確立
- 高齢者の交通手段の確保

### まちづくり

## 歴史・文化の香るまちづくり

- 庄原の誇れる歴史・文化を全国発信
- つなごう 地域の魅力と感動を



## 近藤ひさこ

## 未来へ継承する輝くふるさとづくり

### 持続する地域経済の循環

基幹産業である農業を基軸に、関連産業や道の駅などの直販施設を活性化し、地域内経済の好循環を図ります。

ビジネスモデルと地域経済の好循環の仕組みづくりを支援し、コロナ禍後のテーマ別観光などによる連携を構築します。

### 安心と安らぎのまちづくり

多発する自然災害に備え、地域の防災ネットワーク基盤である「人」の繋がりを強化し、更なる防災拠点の充実を推進します。

機動的な防災ネットワーク組織の再構築と、命を守る防災施設として、旧小学校単位に防災センターとしての整備を推進します。

### 地域力を最大限活用

地域力(人資源・物資源・環境資源)を集結し、「人」の力を最大限生かした新たな取り組みを進めます。

支所は地域経営の営業拠点、新たな機能と組織化により、経営戦略の実践機能を持つ拠点として再構築を進めます。

### 明日を担う教育環境の構築

少子高齢化の進捗を見据え、地域と共存する教育環境の構築に向け、学校配置を含めた地域の活力となる教育環境をめざします。

地域とともに義務教育学校及びコミュニティスクール制度などの導入に向けた調査研究を進めます。

まちづくりの基本視点



## 藤原ようじ

市役所はある  
みなさんのために  
市議員はいます  
働くのは当然  
市民が主役



## 赤木ただのり

## 看護と介護 福祉ひとすじ

### 私のお約束

- 18歳までの医療費を無料に(予算 800万円です)
- 国保税の引下げ、18歳以下の均等割の廃止
- 介護保険料と利用料の引下げ
- ケア労働者の待遇改善
- 庄原日赤病院の再編計画を見直し、公的病院を守ります

略歴 1955年生れ  
庄原同仁病院看護部長  
広島医療生協訪問看護ステーションエのかわ所長  
自宅 庄原市水越町

事務所 727-0011 庄原市東本町2-2-6 TEL 0824-72-3366

日本共産党



## ふじき百香

看護師として働くなかで「医療や介護のあり方が政治によって大きく左右される」ことを見てきました。政治の責任がいかに重要かを痛感しました。

これまでの経験をいかし、みなさんの願いを実現するため全力をつくします。

## 明日へチャレンジ!! ふるさとの未来を拓く!!

- 住民が安心・安全に暮らせる生活基盤の確立
- 豊かな自然を生かし、農、畜、林業を中心に、商工業、観光産業 地元経済の活性化
- 未来ある子ども達を育てる保育・教育環境の整備
- 地域資源を活用した産業振興を支援し、新たな雇用を創出
- 地方創成のため地方交付税、交付金等財源保障機能の充実強化を図る

### 信条

行動すること、挑戦(チャレンジ)することで、知恵が生まれ道は開けます。決断と実行で信頼に応えます。



## 堀井秀昭

「地域政党きずな庄原」を立ち上げ  
「地域課題は地域で解決する」という地方自治の原点に立ち返り、仲間とともに自らが考え行動していきます。

「未来に誇れるまち、庄原の実現にむけ 私たちは挑戦しつづけます」

住み続けたくなるまち 庄原  
持続可能なまち 庄原  
バトンを未来へつなぎます。

「先人からのバトンを未来へ  
あなた 庄原をあきらめない。  
何とかしてゆかなければならない。」

まっすぐに、真摯に、熱い思いで駆け抜けてきた4期16年でした。

そして今度

「たかまぜ  
はやし 高正



## たかまぜ はやし 高正



## 福山けんじ 社民党

市民・地域の願いを優先する市政に  
新型コロナウイルス対策・感染防止が急務  
命を守ることが最優先。あらゆる機会に感染防止の取組を市民に啓発し、医療機関の労働環境整備に注視します。

市立小中学校廃校計画は地域の声を尊重して  
学校適正配置計画の実施には関係地域市民の意見を尊重することが前提です。学校は地域の最大拠点です。

高齢者に対する介護、医療提供を市政の重点に  
高齢化対策は市政の最優先課題です。市内でも介護医療の提供や生活必需品確保が不安定な地域が広がっています。人口減対策、子育て支援、高齢者福祉に全力を揚げるのが急務です。

農業・林業の長期的計画で産業育成を  
農業専門従事者の育成計画を県立大学と連携して策定し、市行政も長期間専門的に担う職員配置が必要です。

公契約条例や平和推進条例にそった事業展開を  
公契約条例や平和推進条例に沿った事業の推進を求めます。市の事業実施の契約の公平性を監視します。また、憲法擁護、平和推進施策の事業実施を追求します。

# 庄原市議会議員一般選挙 選挙公報

庄原市選挙管理委員会

どのような活動をしたいか

本気で議論する議会にしたい。庄原市独自のキャッシュレスカード事業（通称 な・み・か）の有効性について議論されたのか？

かんぼの郷取得に対しては、慎重な態度で臨みたい。理由は、市の指定管理団体の相次ぐ倒産。市に能力がない。

山間地に多数存在するテレビ共同受信組合が抱えている問題を解決したい。

色々な問題を、皆様と共に考えていきたいです

自己紹介  
父と二人暮らしで、米と野菜（自家消費分）を作っています。

学歴 香川大学大学院農学研究科 修士課程 修了

職歴 愛媛大学連合大学院農学研究科 博士課程 中退  
肥料会社の研究職から商社、その後外資系企業の技術営業。庄原市臨時職員（林業 バイオ関係）

趣味 読書 音楽鑑賞



大石 康晴

吉川みちやのプロフィール  
昭和47年8月11日生まれ（48歳）

【略歴】  
昭和63年3月 東城町立小奴可中学校卒業  
平成3年3月 広島新庄高等学校卒業  
平成7年3月 神戸学院大学法学部卒業  
平成10年10月 レストラン向け野菜の生産販売  
平成16年3月 行政書士登録  
平成20年6月 広島県行政書士会理事

この街の20年後30年後の未来のために 今からはじめる

将来も持続可能な農畜産林漁業を  
20年の農畜産業の経験の中で気づいたことを活かして、環境負荷を抑え、この先も続けていける農畜産林漁業を提案します

保育、教育環境を充実させ、子育て世帯を大事に  
子育て環境、教育環境を充実させ、子育て世帯が住みやすい街を作ります

安心して住める街を作り、定住促進を積極的に

【現在】  
小奴可こども園事務長  
広島県行政書士会副会長  
農畜産業

災害にも強く安心して住める街を作り、都会からの回帰が始まっている“今”更なるPR活動を

高齢者福祉、医療、介護の充実と健康増進

比婆牛繁殖（母牛4頭）と田んぼ、畑を作付け、昔ながらの循環型農業を続けています。「会って、聴いて、動く!!!」をモットーに行政書士の経験と人のつながりを活かしていきます。

高齢者が住み慣れた街で、住み続けることができるように包括支援体制の充実に向け取り組みます



吉川みちや

## 100年後の子どもたちも笑顔にする！

誰もが安心して暮らし続けられるまちのために、みんなの知恵と力を集めて「困った…」を「よかった！」に「出来ない…」を「出来る！」に変えていきます！

松本みのりプロフィール  
1975年生まれ。  
2014年庄原に移住。  
現在、夫、子ども3人、ヤギ2頭と口和町に暮らす。



松本みのり 無所属 45才

ひとづくり

- 孤立しない子育て環境づくりのための、一時保育、病児・病後児保育の充実
- 「自ら考え、学び、動き出す」人を育てる、教育指針と環境づくり
- 市民と行政が共に学び合うまちづくり塾開校

やさしいまちづくり

- 通院・通学・買い物交通サポート強化
- 世代を越えた支え合いのつながりづくり
- 暮らしの中の困りごと解決サポート

活力づくり

- Uターン、Iターン希望者の支援と住宅受け皿の拡充
- 農業で地域を元気にするための販路、流通の支援
- 農業と福祉、教育、子育ての連携事業支援
- 廃校・空き家の実態調査と利活用促進。
- 産業づくり支援

私の重点政策

- 地域特性を活かした郷土愛を育む教育の推進を行います。
- 農業・酪農・林業などを中心とした庄原ブランドを確立し、全国に発信します。
- 超高齢社会における住民の健康増進やスポーツ活動の推進を行います。
- 「職」と「住」を結びつけた移住対策を強化します。
- 充実した子育て環境を整え、日本一子育てがしやすい町を実現します。

ふるさとを未来へ繋ぐ  
人口減少、産業の衰退、地域の活力低下など、庄原市が抱える問題を、住民の皆様の意見を反映し、後世に続く持続可能な庄原市にしたいです。



国利 知史 45歳

庄原市に「新しい波を！」

四つの約束をします。

- 一 子育て支援と高齢者福祉の充実  
教育の充実、働くパパ・ママへの応援対策、高齢者の方が輝ける地域作りを考えます。
- 二 若者の定住と働く場の確保  
Iターン・Uターンの方への支援、職場の紹介など、地域に根付いた生活ができるように努めます。
- 三 観光産業の推進  
庄原市の魅力を再発見、市内外に発信します。
- 四 医療制度の充実  
誰でも安心して病院に行ける環境作り、新型コロナウイルスへの対策を考えます。

皆さんと一緒に  
庄原市を考え、変えていきます！



坂本よしあき

めざす活動目標

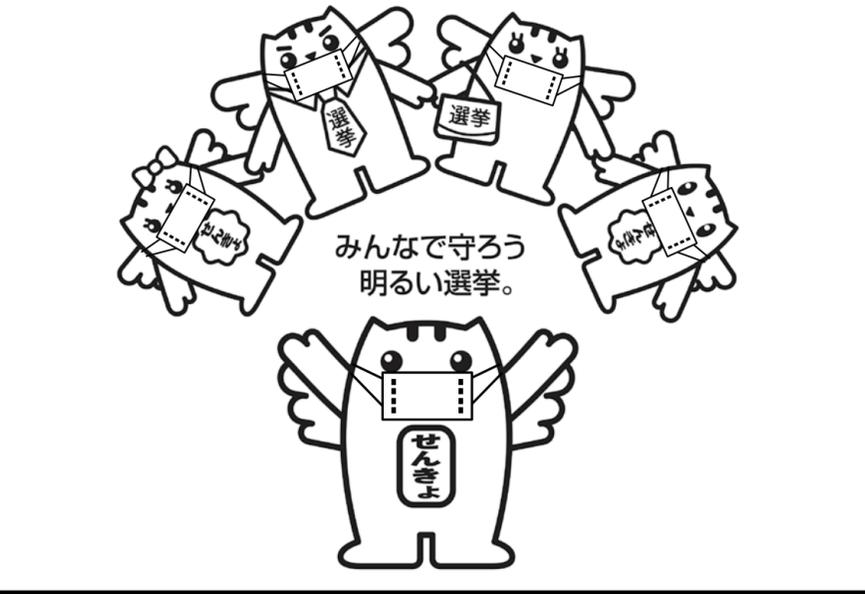
市民が一番の健康長寿の町づくり

- 地域の意見を重視して学校の統廃合計画を見直す
- 農林業を続けていける体制づくり及び各種支援制度の整備拡充
- 商業・工業・建設業・測量業者等の活動支援体制の整備拡充
- 子育て家庭の支援体制づくりの推進と、教育水準の向上の取り組み
- 国道432号や各県道、各市道及び各河川の維持管理と改良の促進
- 生活バス運行路線の拡充見直しによる、運行体制の整備拡充
- 市内隔々まで除雪の実施の推進
- 福祉施設や訪問介護体制の整備拡充の支援
- 一人暮らし高齢者が安心して住み続ける地域づくり
- 移住したい町づくりの推進、受け入れ体制の整備
- 青少年の交流会や婚活イベント等の推進
- 地域の若者や県大生等が自由に集まる施設の整備
- 障害者、母子家庭、ひとり親家庭、病弱者等の支援
- 各種スポーツ活動や各種文化活動に取り組む団体の支援
- 中国山地一帯や総領の節分草等恵まれた資源を活用した広域観光の推進
- その他、皆さんの思いをお聞きし必要な取り組みや活動報告の実施

地域間格差をなくし、地域の意見を重視した町づくりを強力に推進します。



岩山やすのり



庄原の未来を市民とともに創造します

継承と発展  
確かな未来を切り拓こう

- 1 「安心・安全」の向上
- 2 「人口減少・少子高齢」の対策
- 3 「子育て・教育」の拡充
- 4 「活性化・経済」地域経済の発展
- 5 「元気・健康」生き甲斐のある暮らし
- 6 「高齢者福祉」健康長寿の実現

市民生活の基盤整備を、6つの角度からバランス良く施策・事業を推進することで、庄原市民の質の高い暮らしを実現。

けいとう 和夫



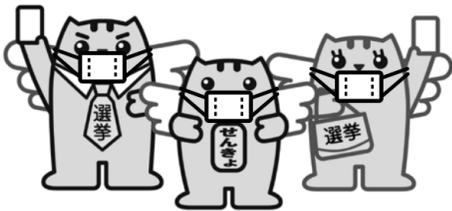
けいとう 和夫

庄原市の明るい未来をこの一票で

4月11日(日)は

庄原市長選挙・  
庄原市議会議員一般選挙の

未来のためにみんなで投票!  
マスクの着用もお忘れなく!



投票日です

投票  
時間

午前7時から午後6時まで、  
一部の投票所は午後7時までです。

〔投票終了時間は、青色の投票所入場券に記載しております  
ので、今一度ご確認ください。〕

投票  
用紙

庄原市長選挙 …………… 白色  
庄原市議会議員一般選挙 …… うすい黄色

投票所の  
変更

庄原第2投票区投票所を

「庄原小学校」から



「庄原市民会館」

に変更しています。

西城第9投票区投票所を

「道後山高原合宿センター」から



「三坂老人集会所」

に変更しています。

新型コロナウイルス感染防止対策として、投票所への消毒液の備え付けや投票事務従事者のマスク着用、会場内の定期的な換気、記載台・使用済鉛筆の消毒を行います。

投票に  
来られる方は



- ▶ マスクの着用・咳エチケットにご協力ください。
- ▶ 投票所出入口付近に設置する消毒液で手指消毒を行ってください。
- ▶ 周りの方と距離を保つようお願いします。
- ▶ 投票には、持参された鉛筆やシャープペンシルを使用できます。
- ▶ 帰宅後は、手洗いや、うがいをお願いします。